

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和6年度分）

施設名	茨城県県南生涯学習センター
施設所管課	生涯学習課
指定管理者	(特非) ひと・まちねっとわーく
指定期間	R3. 4. 1～R8. 3. 31（5年間）

1 施設の概要

施設所在地	土浦市大和町9番1号 ウララビル5・6階
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・延床面積：5,201 m<sup>2</sup></li> <li>・建物構造：鉄筋コンクリート</li> <li>・講座室等：講座室（8室）、軽運動室、音楽室</li> <li>・ホール：多目的ホール（468席）</li> <li>・情報図書コーナー</li> <li>・学習相談コーナー</li> <li>・展示コーナー：ギャラリー、ホワイエ</li> <li>・その他の施設：託児室、休憩コーナー</li> </ul>
業務内容	<p>生涯学習に関する情報、学習機会及び学習の場の提供等を行い、県民の生涯にわたる学習活動を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・設備の使用の承認等及び承認の取消等に関する業務</li> <li>・施設等利用料等の収受に関する業務</li> <li>・施設の維持管理</li> <li>・その他施設の管理上必要な業務</li> </ul>

2 職員の状況

常勤職員：	12人	非常勤職員：	2人	合計：	14人
-------	-----	--------	----	-----	-----

3 収支状況

令和6年度

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	125,992,214	人件費（給与等）	49,481,600
利用料収入	12,001,840	管理費	82,545,177
指定事業収入	1,122,000	指定事業費	5,791,033
自主事業収入	1,889,180	自主事業費	1,404,523
その他（利息等）	13,251		
収入合計	141,018,485	支出合計	139,222,333

4 利用状況

	令和6年度実績	令和5年度実績	令和4年度実績
①年間利用日数(日)	307日	308日	309日
②年間利用者数(人)	104,194人	98,163人	83,345人
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	12,001,840円	11,476,360円	10,789,800円

## 5 サービス向上に向けた取組み

- ・講座等案内は、シルバー人材センター活用による戸別配付や、市町村広報誌への掲載依頼のほか、希望者へ個別郵送するなど、受講者へのサービス向上拡大を図っている。
- ・快適な学習環境を提供するため、和室研修室の障子・襖紙の張替や、交流スペースの改修を行った。
- ・講座室予約状況を HP に掲載するとともに、メールでの申請書提出、効果的な研修内容の相談にも個別に応じる等、利用者サービスに努めた。

## 6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

### ○実施方法

通年：ご意見箱の設置

講座受講生へのアンケートの実施

令和7年1月7日～令和7年2月6日利用者へのアンケートの実施

(回答件数 568件)

### ○調査結果

#### ①開館日・開館時間

大いに満足 20%、満足 46%、ふつう 30%、不満 3%、大いに不満 1%

#### ②職員・スタッフの対応

大いに満足 27%、満足 43%、ふつう 29%、不満 1%、大いに不満 0%

#### ③施設の清潔さ

大いに満足 28%、満足 54%、ふつう 17%、不満 1%、大いに不満 0%

#### ④プログラムの内容

大いに満足 50%、満足 43%、ふつう 6%、不満 1%、大いに不満 0%

#### ⑤施設全体

大いに満足 25%、満足 48%、ふつう 26%、不満 1%、大いに不満 0%

### ○利用者からの意見等

#### 【良い点】

- ・いつも学習場所を提供してくださり自分自身大変充実しています。
- ・とても過ごしやすい環境でした。ありがとうございます。
- ・トイレが常に清潔で、スタッフの皆様に感謝申し上げます。
- ・「交流スペース」で活動ができて良かった。

#### 【悪い点】

- ・駐車場から施設への行き方が分かりにくく、迷いました。
- ・エレクトーンの機種が古い。

#### 【要望】

- ・施設内で昼食が取れるようにしてほしい。
- ・コロナ前に実施していた「学びフェスタ」を開催してほしい。
- ・洋式トイレを増やしてほしい。

### ○対応状況

- ・駐車場6階からのセンター出入口に設置した看板をご案内するとともに、受付においでになった方には、講座室まで一緒にご案内している。また迷っていると思われる方にも積極的に声をかけ、全職員間で丁寧な対応を心がけている。
- ・施設内での飲食は衛生的な施設管理の観点から休憩コーナーのみで、水分補給は施設内の制限がないことをご理解いただけるよう、今後も丁寧に説明する。
- ・学習者の発表の場としての企画を検討中である。
- ・施設等の老朽化への対応は、県への予算要求を検討している。

## 7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	保守点検業者に業務を委託し、適切に管理している。	B	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	利用者アンケートからも常に高い評価を頂いている。	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	協定に基づき、ドアハンドルの補修他、防犯カメラ交換工事等を行った。また突発的で簡易な修繕は職員が行い、予算削減及び迅速に対応した。	A	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	条例・規則を遵守し、適切な運営を行っている。	B	B
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	平等・公平な運営について細心の注意を払っている。	B	B
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか、	受講者アンケートや運営協議会の意見等を基に、魅力ある事業の企画に取り組んだ。定員を超える講座には、講師と定員増の交渉や、追加で特別講座を開催することで対応し、県民の「学び」への意欲の継続に努めた。またホームページをリニューアルし、利用者の利便性を図った。	A	A
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	施設利用者、受講者アンケートの他、窓口で寄せられる利用者からの声を全職員で共有し、特に学習コーナーの数を増やす等、満足度向上に取り組んでいる。	B	B
運営体制	職員は適切に配置されているか。	適切に人員配置を行っている。	B	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	報告・連絡・検討のステップを職員間で共通理解を図っている。また困難な事案については県への報告、指示を仰ぎ、適切に対応している。	B	B
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	危機管理マニュアルによる職員体制の確保とともに、具体的な消防訓練を実施している。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	県南教育事務所、特別支援学校、高等学校他、民間機関とも連携した事業を実施している。	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	目標値を 4,200 人上回り計画を達成することができた。	A	B
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	前年度の稼働率を 3.6% 上回っており、適当な水準と判断する。	B	B
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	収支状況について職員間で情報共有し、適切に執行した。	B	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	必要な経費は適切に支出した上で、経費削減に取り組んだ。	B	C

**【総合評価】**・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価

課題であったホームページをリニューアルすることで、必要な情報にアクセスしやすい環境を整備するとともに利用者の利便性を高めた。

また、定員を上回る申し込みがあった人気の高い講座については、必要に応じ追加で講座を開催するなど、県民のニーズに対応するとともに利用者の増加につなげた。

以上のことから、総合的に見て良好であると評価できる。

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
- ・総合評価欄については、所管課が記入する。
- ・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの